

生徒アンケート集約

5月13日から20日までの間で生徒さんにおこなった満足度調査の結果を集約いたしました。前回は数値の集約をいたしましたので、今回は少し生の声を直筆にてみていただこうかと思います

⑨	⑧はどんな点が満足(不満)ですか。	学校よりわかりやすいです。
⑨	⑧はどんな点が満足(不満)ですか。	楽しくわかりやすく授業ができています。
⑨	⑧はどんな点が満足(不満)ですか。	
⑩	塾のよいところ、わるいところ、要望などを自由に書いてください	せんどういいです!!!
⑨	⑧はどんな点が満足(不満)ですか。	楽しい、わかりやすい
⑩	塾のよいところ、わるいところ、要望などを自由に書いてください	たのしく勉強できる。
⑩	塾のよいところ、わるいところ、要望などを自由に書いてください	わかりやすいが大変宿題の量が多い
ありがとうございました。今後の塾の指導の参考にします。		
⑩	塾のよいところ、わるいところ、要望などを自由に書いてください	話が盛り上がる所が 楽しくて いいです。

ほめすぎ
でしょ!!

減らしま
せん。残
念ながら。

札幌市中央区南14条西11丁目1-3
リージェントブランドビル2F
PAT共育ゼミナール
☎011-206-1771
代表直通 090-3892-1119

生徒募集中です

PAT'S N(ぱっつん)

7月のお知らせ

PAT共育ゼミナールニュース

7・8月の予定

7月	6日 (土)	夏期講習申込み締切日 小6チャレンジグランプリ 希望者のみ。事前申し込み必要
	26日 (金)	夏期特別時間割期間(8/24まで) 通常授業は各曜日ごとに実施。 ただし、時間に変更されることがあります。
	29日 (月)	8月分通常授業・夏期講習合算 引き落とし日
8月	10日 (土)	中1・中2道コン 9:00~12:40
	11日 (日)	小学生・中3道コン
		小4: 13:00~14:10
		小5・6: 13:00~15:15
	13日 (火) ~18日 (日)	中休み期間
		小学生通常授業期間開始
	20日 (火)	小学生通常授業期間開始
	21日 (水)	中1・2通常授業期間開始
26日 (月)	中3通常授業期間開始	
27日 (火)	9月分受講料引き落とし日	

当初配布の日程と変わっています

★7月26日より特別時間割にて授業を実施します。通塾日程に変わりはありませんが、1日ずつ追加日程を夏期講習会のために追加しております。詳細は時間割をご確認ください。
★夏期講習は申込制です。7月6日までの申し込みで、7月29日分引き落としの受講料に上乗せた金額を頂戴いたしますのでご了承ください。
★道コンは個別指導以外全員受験となっております。時間帯の変更などは早めにご連絡を頂戴できればと思います。
★8月13日から18日までは休業期間になります。電話は転送なのでつながりません。また、メールも確認しておりますので、ご連絡のある場合にはお使ください。
★8月20日より順次、通常授業のみの期間になります。それまでは別紙、夏期特別講習期間に従って授業を実施いたしま

最近のピックアップ

5月23日から6月24日

- 定期テスト対策期間終了しました
 - 生徒用入退室管理システム導入完了しました。
 - ポイント制度7月より実施予定となります。
 - 夏期講習の募集期間しております
 - ブログをFC2においても開始いたしました。
 - プレ速読甲子園に参加中です。
 - Yahoo!検索、Google検索共に「札幌市中央区 学習塾で1位」です
 - ホームページを夏用のバージョンに切り替えました
 - 塾ナビさんに現状掲載いただいております(11月末までの予定)
 - ブログのPVは1日平均170件ほどです。
 - ロゴを作りました。花の咲いている感がPATしていませんか？
- 定期テスト対策に集中していたためかあまりピックアップがない....



▶最近のブログから

最近の記事の中からアクセスが多かったものを紹介します。よく読まれてはいるのですが、
馴ずかしいことこの上ないですね。反省だったり、不合格だったり悲劇的なものの方が受けるキャラではないはず

約束の地
2013/6/2 17:05

よく友人から、なんで清田区＝地元でやらなかったの？と聞かれます。
まあ、確かに清田の方が人間関係あるし、子供の友人たちを動員すれば、中央区ほど生徒さんを集めるのにも苦労はなかったかと思えます。

塾を立ち上げようと思った動機の一つには自分で自分の子供を教えなきゃという部分があったので。
まあ、僕が親としてできるのはそのくらいのことだから。

まあ、一つには古巣がおかしくなった時に受け皿を作るというのは以前も書いたようにあります。(多分、7月か8月には一度教室の根幹にかかわる重大局面を迎えるかもしれないと僕は予想しています。)でも、教室を開くのならば、あまりかかわりはなかったのですが、はじめはこの伏見中学校区でなくてはなりません。中央区で勝負をとか思っているわけじゃないです。競争激しいし、確実にブルーオーシャンではない。赤潮か血潮かはわからないけれど、札幌市内でも有数のレッドオーシャンでしょう。

でも、ここでなければならなかったのです。6月に入ったので5か月目になります。少し書いておくと。。
僕は柏中学校区ですとある大手の塾の教室の室長をしていました。少し現在の場所から南ですね。その当時は15教室くらい札幌市内に教室があり、もう少し北西の啓明中学校区にも教室があったのです。その室長とまあコンビ的に組んで動くことが多かったのですが、それぞれが教室を大きくして2つの教室の中間点である伏見中学校区に教室作ろうぜ。
みたいな話をしていました。

その後、啓明中学校の教室は閉鎖。前書いた通りの展開で、12月の初めくらいにその話があったと思えます。
で、その後、首都圏にその室長も転出。なんや、かんやとあり、当然本人にも非があり、でもまわりもどうなのと思うような出来事があり退職。北海道に戻ってきましたが、病気で亡くなりました。原因はよくわかりません。
今でもこの話については実はあまり冷静では居られなくなる自分があります。

一度はひっこめた独立の話でしたが、死んだ人との約束はやぶれないのです。相手が生きていれば、約束破っちゃまった、ごめん。で、そのあとサービスの復旧に努めます。相手が生きていれば、失われた信頼も回復できるかもしれない。でも、死んでしまった相手との約束はたとえ口約束だろうと守るとい選択肢しかなかったと僕は考えます。

僕が向うに行ったとき、「平気でそんな約束しましたっけ。」というかもしれない。でも約束はあった。
「そんな無理しなくてよかったのに。」というかもしれない。でも、むりじゃないしな。したくてすることだから。

僕は、今の古巣の教室を大きくはできなかった。でも、今の伏見中学校区に塾を作るという約束だけは果たしました。そして、守り抜こうと思うのです。そんだけの重たいものをこの教室は持っています。

だから、前の会社で開業する場所が元の教室に近すぎると問題になってるとか話を耳に挟みました。

誰が問題にしているのでしょうか。ぜひ、ゆっくりとお話を聞かせていただきたいと思えます。

約束の地である以上、僕はその点で折れるわけにはいかないのです。

湿っぽいし、浪花節な話ではあって、今のお客様には全く関係ない。また、ビジネスの話になるような部分ではない。

ですが、企業家失格かもしれないが、企業家である前に僕は塾の先生だし。その前に人の親だし、そして人間なのです。

最後の方の優先順位が高いことはお分かりいただけるかと思えます。だとしたら、人間として守るべき約束を守っていかうと思うだけなのです。

M君、約束は守ったかんね。どっかで見てたら笑ってくれや。

つまらないことを長々と書いてしまいました。ここまでお読みいただいて、ありがとうございます。

最近どこかの塾さん廃業ですか？
2013/5/30 12:52

最近、うちのブログの検索ワードでやたらと多いのが、塾教室閉鎖。かなりの率でヒットするようです。
多分、こちらの記事[自己保身と教室閉鎖。。](#)の影響だと思えます。

ただ、うちの塾はまだ潰れませんよ。失礼な。で、古巣の方かと思って、(それもまた失礼な話だが)聞いてみると
少しだけ違うみたい。
その話の流れで、道内の大手どころが、教室の整理・縮小を行っているというお話でした。
まあ、少し安心しました。やはり、鍛冶的に保護者の方にご心配を抱えているかと思うと食欲が増進してしまいます。
(ストレスで)

しかし、上記の記事でも書いたように、企業である塾は全体最適のために部分最適を切り捨てます。その度合いの
高い低いがあるだけで基本スタンスは変わらないのです。

「上場している」や「教室数が多い」というのは、通わせている保護者にとっては何ら安心材料となりません。果たしてその教室がどうかなのです。

たとえば会社情報などで、社員の平均年齢を見ます。何年も平均年齢が変わらない塾は社員の定着が悪い。社会的な評価はおいておいて、中にある社員の的にはブラックな会社です。モラルの低下も招きやすい。未だに独立開業を支援する学習塾は聞いたことがありません。経験が乏しいだけかもしれませんが。

一方着実に平均年齢が上がっている企業は、経験を積んだベテランが残っている可能性が高いので良い指導を行っている

もしくは、経営が苦しく、新卒を入れる余裕がないということです。

後者の企業の場合、1教室当たりの運営コストは年々、人件費などで増加していきますから、1教室当たりの人数が必要になってくる。

また、塾として手を広げ過ぎて、不採算部門を抱え込みすぎていることも1教室当たりの最低人数を増やす結果になります。

収益の上がるどころから、より多く。すると人数が単価ということになりますよね。

その人数が満たせない。あるいは満たす可能性がない場合は、閉鎖した方が会社全体としてのメリットがある。物件が自社物件ではなく、賃貸だったりする場合はその判断下しやすいですよね。
全体最適を考えるのが経営者なのだから。

僕が個人塾の頭をしようと思ったのもその点は大きいですね。経営者であり指導者だからほとんど自分で何でもするから、

全体最適と部分最適がかなりのところで一致するわけです。というか、させられる。

その判断を他者に委ねなくてもよいのです。

だからお客さん主体。生徒主体。保護者主体でいける。うちの塾はまだまだ廃業とかありませんよ。というか、僕にはこの場所しかないのです。大手で別な働き場所があるというケースと違って。

教室HPです。

このブログ記事に関しては塾生の方だけでなく幅広く読んでいただいているようです。
ぼおつと発信(PAT共育ゼミナール:札幌市中央区学習塾代表ブログ)アメブロ・FC2両方でしています。

ameblo.jp/kamysyuro

<http://www.patkyouiku.blog.fc2.com>

合わせてお願いします。

<http://www.pat-kyouiku.com>